

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成28年10月27日(2016.10.27)

【公表番号】特表2016-504831(P2016-504831A)  
 【公表日】平成28年2月12日(2016.2.12)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-010  
 【出願番号】特願2015-544363(P2015-544363)  
 【国際特許分類】

H 0 4 W 48/02 (2009.01)  
 H 0 4 W 48/08 (2009.01)  
 H 0 4 W 84/12 (2009.01)  
 H 0 4 W 48/18 (2009.01)  
 H 0 4 W 48/20 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 48/02  
 H 0 4 W 48/08  
 H 0 4 W 84/12  
 H 0 4 W 48/18 1 1 3  
 H 0 4 W 48/20

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年9月5日(2016.9.5)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線ローカルエリアネットワーク(WLAN)内のエンティティの動作方法であって、デバイスがWLAN APと関連付けるための要求を送信する前に、デバイスによって満たされるべき条件を含むメッセージを送信することを含み、前記条件は前記デバイスによって実現されるべき最小の受信信号強度インジケータ(RSSI)値を含む方法。

【請求項2】

前記条件は、

WLANに関連付けられるパラメータ、前記デバイスに関連付けられるパラメータ、又はWLANのカバレッジエリアと重なる一又は複数のセルを有する第3世代パートナーシッププロジェクト3GPPネットワークに関連付けられるパラメータのうちの一又は複数を使用して決定される、請求項1に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項3】

前記RSSI値は、最小の基本サービスセット(BSS)RSSI値及び相対RSSI値のうちの一又は複数を含む、請求項1に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項4】

前記条件は負荷値を含む、請求項1から3のいずれか一項に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項5】

前記負荷値は、BSS負荷又はWANメトリックのうちの一又は複数を含む、請求項4に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項6】

前記条件は、SSID又はWLANに関連付けられているBSSIDに関連付けられている、請求項1から5のいずれか一項に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項7】

前記条件は、より低い負荷を有し、前記デバイスがアタッチされるPLMNをサポートするBSSが利用できない場合、より負荷の低いBSSが利用できるかどうかを含む、請求項6に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項8】

前記メッセージがブロードキャストメッセージである、請求項1から7のいずれか一項に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項9】

前記メッセージはデバイス固有のメッセージである、請求項1から8のいずれか一項に記載のWLAN内のエンティティの動作方法。

【請求項10】

少なくとも1つの条件、及びWLAN APと関連付けるための要求を送信する前に、前記条件がデバイスによって満たされるべきであることを示す指示を含むメッセージを送信するように構成された送信機を備え、前記条件は前記デバイスによって実現される最小の受信信号強度インジケータ(RSSI)値を含む、無線ローカルエリアネットワーク(WLAN)内のエンティティ。

【請求項11】

無線ローカルエリアネットワーク(WLAN)内のエンティティから、少なくとも1つの条件、及びWLANと関連付けるための要求を送信する前に、前記条件がデバイスによって満たされるべきであることを示す指示を含むメッセージを受信するように構成された受信機であって、前記条件は前記デバイスによって実現される最小の受信信号強度インジケータ(RSSI)値を含む受信機と

前記条件が満たされたかどうかを判断し、前記条件が満たされていない場合には、前記デバイスが前記WLANと関連付けるための要求を送信することを防止するように構成されたプロセッサとを備えるデバイス。

【請求項12】

前記プロセッサは、前記条件が満たされているかどうかを判断する際に、前記デバイスでの前記RSSIが前記指示の前記RSSI値を上回るかどうかを判断し、前記測定されたRSSIが最小RSSIを下回る場合には、前記デバイスの前記WLANへの接続の試みを防止する、請求項11に記載のデバイス。

【請求項13】

前記RSSI値は、最小の基本サービスセット(BSS)RSSI値及び相対RSSI値のうちの一又は複数を含む、請求項12に記載のデバイス。

【請求項14】

前記条件は、期間を含み、前記条件が満たされているかどうかを判断する際に、前記プロセッサは、前記期間が経過したかどうかを判断する、請求項11から13のいずれか一項に記載のデバイス。

【請求項15】

前記条件は負荷値を含み、前記プロセッサは、前記ネットワーク上の前記負荷が前記負荷値を上回るときには、前記デバイスが前記WLANにつながることを防止するように構成される、請求項11から14のいずれか一項に記載のデバイス。

【請求項16】

前記デバイスは、前記デバイスによって測定される負荷値、BSS負荷又はWLANメトリックの要素のうちの一又は複数を使用して、前記ネットワーク上の前記負荷を決定するように構成される、請求項15に記載のデバイス。

【請求項17】

前記条件は、より適切なRSSI値、又はより低い負荷値を有するBSSが見つからな

いという条件を含む、請求項 1 1 から 1 4 のいずれか一項に記載のデバイス。

【請求項 1 8】

前記条件は、より適切な R S S I 値、又は負荷値を有する既知の P L M N をサポートする B S S が見つからないという条件を含む、請求項 1 1 から 1 4 のいずれか一項に記載のデバイス。

【請求項 1 9】

前記値は W L A N A P の S S I D 又は B S S I D に依存する、請求項 1 2 から 1 8 のいずれか一項に記載のデバイス。

【請求項 2 0】

無線ローカルエリアネットワーク ( W L A N ) 内のエンティティから、少なくとも 1 つの条件、及び前記 W L A N と関連付けるための要求を送信する前に、デバイスによって実現される最小の受信信号強度インジケータ ( R S S I ) 値を含む前記条件が前記デバイスによって満たされるべきであることを示す指示を含むメッセージを受信すると、前記条件が満たされているかどうかを判断すること、及び前記条件が満たされていない場合には、前記デバイスが前記 W L A N との関連付けるための要求を送信することを防止することを含む、デバイスの動作方法。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 7】

本条件は、W L A N に関連付けられるパラメータ、デバイスに関連付けられるパラメータ又は W L A N のカバレッジエリアと重なる一又は複数のセルを有する第 3 世代パートナーシッププロジェクト ( 3 G P P ) ネットワーク に関連付けられるパラメータのうちの一又は複数を使用して決定され得る。これにより、S T A が W L A N A P にアタッチされる時点のネットワーク条件に適するように、S T A の動作を整えることができる。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 6 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 6 5】

S T A へのメッセージで送信される条件は、任意の好適な方法で計算されてもよい。例えば、条件は、W L A N に関連付けられるパラメータ、デバイスに関連付けられるパラメータ、W L A N のカバレッジエリアと重なる一又は複数のセルを有する第 3 世代パートナーシッププロジェクト ( 3 G P P ) ネットワーク に関連付けられるパラメータのうちの一又は複数を使用して決定され得る。パラメータは、S T A から受信されるメッセージ内の R S S I、S T A が W L A N A P からの分離を要求したかどうか、S T A が認証不許可されたかどうか、関連付け手続き中にデバイスと W L A N との間の関連付けが拒否されたかどうか、W L A N 上の負荷、W L A N A P 上の負荷、W L A N A P のカバレッジエリアと重なる又は隣接するカバレッジを有する一又は複数の 3 G P P セル内の負荷、又は W L A N A P のカバレッジエリアと重なるカバレッジを有する一又は複数のセルを有する 3 G P P ネットワーク上の負荷を含み得る。W L A N は、P C T / E P 2 0 1 2 / 0 6 5 9 7 0 に記載の方法を使用して、隣接する 3 G P P セルの負荷の詳細を取得し得る。